

基本事業評価シート (主要な施策の成果報告書)

基本事業コード	30010001	担当課所名	議会事務局
基本事業名	議会管理運営事務		
総合振興計画	分野	7	行財政運営
	政策	1	行政運営
	施策	-	(総合支所事業・内部管理・市の裁量の無い事務)
		総合振興計画	- ページ

基本事業の概要	議会が適正に運営されるよう、議案の審査や協議を行う。また、「開かれた議会」に向けて議会に関する情報を積極的に市民に提供する。
---------	--

対象	議員、市民、他自治体の議会
意図 (対象をどのようにしたいか)	議会を適正に運営する。また、その情報を市民に提供する。

基本事業指標	指標の算式	種類 単位	6年度 過年度実績値	評価年度(7年度) 目標値	実績値	9年度 目標値	他団体の指標(数値)
市議会本会議のインターネット 配信アクセス数		成果指標 件	5,550	6,000	12,815	10,000	
会議録アクセス数(訪問数)		成果指標 件	3,507	2,600	3,889	3,500	
本会議の傍聴者数		成果指標 件	390	600	582	600	

◆基本事業を構成する事務事業の実績◆

枝 番 号	事 務 事 業 名	指 標	目標値(上段)	種類	事務事業評価 9年度以降の 事業の方向性・ コスト・成果	重 点 化
		事業費(円)				
		6年度決算額	7年度決算額	8年度予算額	実績値(下段)	単位
01	事務局庶務全般に関する業務	指標: ー	ー	ー	ー	B
		146,211,682	135,595,351	147,426,000	ー	維持 拡充
02	各議長会・協議会に関する業務	指標: 議長会、協議会等への出席率	100	成果指標	A	
		1,118,000	1,084,000	1,199,000	88	% 維持 維持
03	行政視察に関する業務	指標: 視察後の報告書公開率	100	成果指標	A	
		2,094,710	1,845,100	3,260,000	100	% 維持 維持
04	議会報告に関する業務	指標: インターネット中継公開までの平均所要日数	7	成果指標	B	
		3,740,418	4,381,718	6,086,000	6.8	日 維持 拡充
05	本会議に関する業務	指標: 会議録公開までの平均所要日数	60	成果指標	B	
		4,065,229	3,849,745	8,616,000	55.8	日 維持 拡充
06	傍聴に関する業務	指標: 本会議の傍聴者数	600	成果指標	A	
		0	0	0	582	人 維持 維持
07		指標:				
08		指標:				
09		指標:				
10		指標:				
11		指標:				
12		指標:				
13		指標:				
14		指標:				
(参考) 最終予算額(円)		167,996,000	156,658,000			
事業費の合計(円) (A)		157,230,039	146,755,914	166,587,000		
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他特定財源	37,738	37,160	50,000		
	一般財源	157,192,301	146,718,754	166,537,000		
正規職員	業務量	5.00人	5.00人			
	人件費(B)	30,691,855	31,414,855			
会計年度任用職員 (事業費に含む)						
事業費合計(人件費込み) (円) (A)+(B)		187,921,894	178,170,769			

【重点化欄】

評価時点以降の事業の方向性から
 ◎: 特に重点化必要事業(1つ以内)
 ○: 重点化必要事業(1つ以内)
 △: 劣後化可能事業(1つ以内)
 ▲: 特に劣後化可能事業(1つ以内)

成果の方向性	拡充	×	×	C,B	B,C	C
	維持	×	×	B	A	×
	縮小	×	×	C	×	×
	休廃止	×	D	×	×	×
	完了	D	×	×	×	×
	完了	皆減	縮小	維持	拡大	
					コスト投入の方向性	

◆評価◆

評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分析	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか？目標値の設定は適切か？また、実績値をどう考えるか？ 議会情報の公開は、傍聴、本会議インターネット中継、会議録等のホームページ掲載、市議会だよりの発行など、複数のツールで行っている。令和7年度は、新市長誕生の影響もあり、議会への関心度も高く、インターネット中継のアクセス数が2倍以上となったほか、会議録アクセス数（訪問数）、本会議の傍聴者数も大きく伸びている。令和8年度は議員の改選もあり、引き続き市民の注目度は高いと考えられるため、より開かれた、参加しやすい議会の開催に努める。
基本事業を構成する事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか？（過不足がある場合は、改善提案に記載する。） 「開かれた議会」に向けて積極的に情報公開を行っており、構成した事務事業に問題はない。
実施主体の妥当性	事業に対する民間（市民、企業、NPO）との役割分担や市の関与の仕方は適切か？ 議会事務局が行うべき事務として妥当である。

◆改善提案◆

Action

新規に実施する事務事業名	事業の概要
表面の「基本事業を構成する事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述 01事務局庶務全般に関する事務については、議員活動全般、調査、調整等多岐にわたる業務であることから、遺漏のないよう事務を遂行しなければならない。そのためには、事務局職員のスキルアップを図る必要があり、担当事務の見直しにより、より多くの事務を経験し、議会事務における各自のレベルアップを図っている。また、タブレット端末の導入により、議会のペーパーレス化や情報の一元化、迅速・的確な対応を可能にすることができたが、今後はオンライン会議の開催など更なる活用について検討していく。 05本会議に関する業務については、常に適切な議会運営を行うことが重要であることから、事務の効率化を推進するとともに、市民と議会との情報共有を円滑に進めるために、会議録の早期公開に向けた作成事務の効率化を図る。	
改善のため休廃止する事務事業名	休廃止する理由
改善の方向性（具体的な改善提案）を記述（改善内容、始期、終期等）	
予算を伴わない短期的（1～2年）に取り組む改善提案	傍聴者を増やすために、秩父市議会傍聴規則等の改正について議会改革特別委員会で協議するとともに、議会報告会の開催についても実施方法等を広報広聴委員会で協議する。 6年度左欄に記入した改善提案（上）とその実施状況（下） 傍聴者を増やすために、秩父市議会傍聴規則等の改正について議会改革特別委員会で協議するとともに、議会報告会の開催についても実施方法等を広報広聴委員会で協議する。 傍聴者の体調管理のための水分補給を可能とするため、秩父市議会傍聴規則の改正を行った。また、令和6年度と同様に、議会報告会を開催した。アンケートの結果も概ね好評で、令和8年度も引き続き実施できるよう検討を進める。 改善状況 ○
予算を伴う短期的（1～2年）に取り組む改善提案	議会運営における新たな課題を解決するため、改革が必要な項目を随時選定し、必要に応じて議会改革特別委員会において調査・研究を進める。 令和7年度は秩父市議会傍聴規則の改正を行ったほか、議員への連絡ツールとしてロゴチャットを導入し、迅速な情報発信等を可能とした。今後、ロゴチャットの更なる利用拡大について検討する。 改善状況
中長期的（3～5年）に取り組む改善提案	議会運営における新たな課題を解決するため、改革が必要な項目を随時選定し、必要に応じて議会改革特別委員会において調査・研究を進める。 令和7年度は秩父市議会傍聴規則の改正を行ったほか、議員への連絡ツールとしてロゴチャットを導入し、迅速な情報発信等を可能とした。今後、ロゴチャットの更なる利用拡大について検討する。
行政改革大綱推進項目	
6-1-(3) 行政のデジタル化	デジタル化導入数 件数 7-1-(1) 事務及び人事の効率化・適正化 PPP・PFI・包括外部委託等導入数 件数
	0
改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー	
時代に合わせた内容に秩父市議会傍聴規則等を改正することで、議会の傍聴を市民に促すことができるとともに、議会報告会等の広報機能強化を検討することで、「市民に開かれた議会」の推進が図れる。	

基本事業執行責任者 （担当課長名）	新井 達也	電話番号 0494-25-5224
----------------------	-------	----------------------